

平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 仁友会

伝票番号

8

代表者 片岡	経理責任者 田中	支出年月日 #29年7月10日	区分 資料作成費・資料購入費・研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・広報広聴費・その他	
支払先 (社)地方議員研究会			支払金額 90,864	
摘要(品名)		数量	単価	金額
8月3日 井手畑議員 2講座 受講料		2	15,000	30,000
8月10日 北川議員、井手畑議員 2講座 受講料		4	15,000	60,000
振込手数料		1	864	864

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

【 領収書等添付欄 】

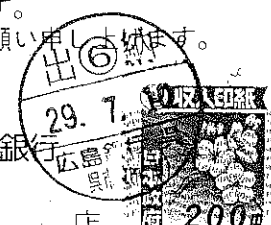
電信振

振込金(兼手数料)受取書

ご依頼日 和暦 29年7月10日

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

7 預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)
	楽天	0	第二営業
預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	右詰でご記入ください	金額
	0	7520919	90,000円
おなまえ	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	お願い	
	シヤ)子ホ)キ)イ)ニ)ケ)ニ)ヲ)コ)ウ)カイ)	<ul style="list-style-type: none"> 午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合相戻・訂正手数料等がかかることがあります。 通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。 	
漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	全額・受取人は訂正いたしません。		
	(社)地方議員研究会 様	手数料区分	C M F 番号
ご依頼先	ご連絡先電話 106-17878-6297	現金 振替 後納 その他	店番
		0	
おとこ	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前欄の前に数字を入れる時記入)	手数料	公金振込の場合
		864円	
おなまえ	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	手数料には消費税が含まれています。手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。	
	クレ)シヤ)カイ)ニ)ニ)エ)ヲ)カイ)ヲ)カ)キ)イ)テ)ハ)	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。	
漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	呉市議会 仁友会 北川 井手畑 様		
おとこ	呉市中央 4-1-6 ご連絡先電話 0823-125-3040	株式会社 広島銀行 広島支店 店番 200	

領 収 証

仁友会 井手畑隆政 様

29 年 8 月 3 日

★

¥30,000

但 8/3 10:00~「公共施設マネジメント1」、
8/3 14:00~「公共施設マネジメント2」
2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

領 収 証

仁友会 井手畑隆政 様

29 年 8 月 10 日

★

¥30,000

但 8/10 10:00~「地域イノベーション成功の本質1」、
8/10 14:00~「地域イノベーション成功の本質2」
2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

領 収 証

仁友会 北川一清 様

29 年 8 月 10 日

★

¥30,000

但 8/10 10:00~「地域イノベーション成功の本質1」、
8/10 14:00~「地域イノベーション成功の本質2」
2講座 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた した し ま し た

一般社団法人地方議員研

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くととの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようによくくれぐれもご注意ください。

マイナンバー制度の第一人者による 議員力アップ講座

in 東京

8 / 9

水曜日

10:00~12:30

マイナンバー基礎

- ・マイナンバー制度の背景
- ・マイナンバー制度とは
- ・自治体におけるマイナンバー導入と業務・システムへの影響
- ・マイナンバーの適正な取扱いと安全管理措置
- ・医療保険者におけるマイナンバー導入
- ・情報漏えい問題と自治体強靱化対策

14:00~16:30

自治体議員としての マイナンバーの課題

- ・自治体におけるマイナンバーの独自利用
- ・マイナンバーカードの基礎と利活用
- ・マイナポータルの利活用
- ・医療・戸籍へのマイナンバー導入
- ・海外における番号活用とイノベーション
- ・マイナンバーの将来展望と課題

in 博多

8 / 17

木曜日

10:00~12:30

地域イノベーション成功の本質1

- ・地域活性化と地域情報化
- ・シリコンバレーの本質とエグイティ文化
- ・地域経済活性化5段階モデル
- ・ケーススタディから学ぶ成功の本質
- ・地域経済活性化に役立つIT活用

14:00~16:30

地域イノベーション成功の本質2

- ・第一次産業における地域イノベーション
- ・大学を中心とした地域イノベーション
- ・イノベーションを継続する地域
- ・地方活性化レストランの実践
- ・ソーシャルキャピタルとエグイティ文化

in 東京

8 / 10

木曜日

in 博多

8 / 18

金曜日

講師ご紹介

えなみ としひろ
榎並 利博

株式会社富士通総研
経済研究所 主席研究員

1981年 東京大学文学部卒業。1981年 富士通株式会社入社、自治体向け情報システムの開発作業に従事。1996年 株式会社富士通総研へ出向、電子政府・電子自治体、地域活性化分野を中心に研究活動を行う。住基ネットの時代より番号制度の研究に携わり、各種団体活動を通じてマイナンバー制度の実現へ取り組む。また、地域活性化においては、事例研究とともに地方活性化レストランの実践活動も行う。

『自治体のIT革命』、『社会変革する地域市民』、『地域イノベーション成功の本質』、『共通番号(国民ID)のすべて』、『企業のためのマイナンバー取扱実務』、『医療とマイナンバー』など、電子政府・地域活性化関連およびマイナンバーに関する著書多数。



お申込みは **FAX** または **メール** にて

申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in東京

8月9日 (水曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	マイナンバー基礎
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	自治体議員としての マイナンバーの課題
8月10日 (木曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質1
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質2

in博多

8月17日 (木曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	マイナンバー基礎
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	自治体議員としての マイナンバーの課題
8月18日 (金曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質1
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質2

名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() - () - ()	FAX番号	() - ()
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		

開催場所
in東京

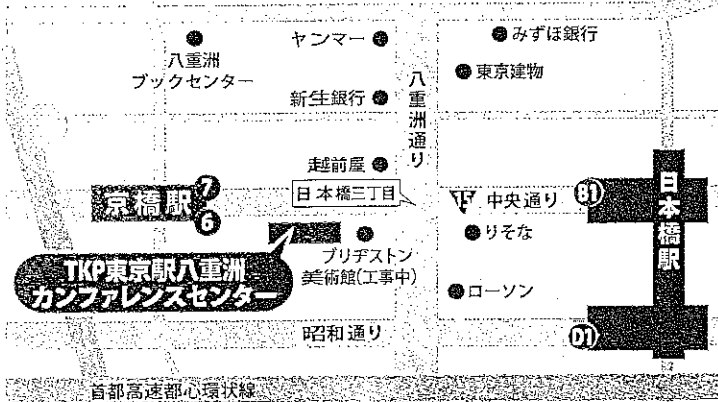
TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター

4講座 | 〒104-8388東京都中央区
同場所 | 京橋 1-7-1戸田ビルディング

4月から
東京会場が
変更
になりました!

東京駅

八重洲中央口

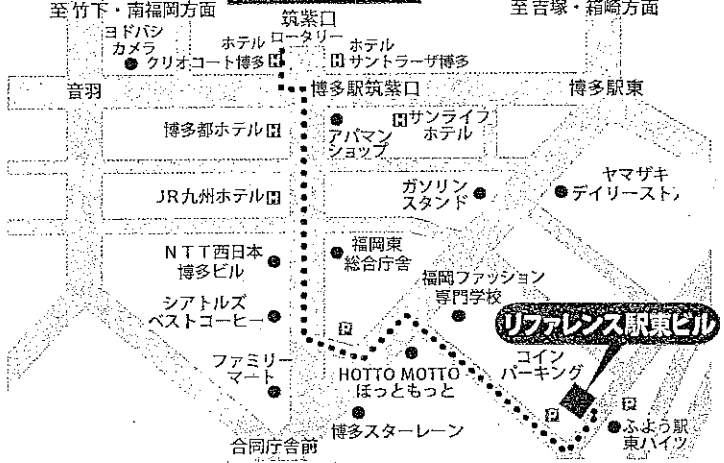


開催場所
in博多

リファレンス駅東ビル

4講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14

JR博多駅



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分 赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折、左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くととの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もごいますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

地方議員研究会

※当誌類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
また、チラシの行先なども同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようご注意ください。

決算議会
直前

公共施設マネジメントのトップランナーが語る

2日でわかる 公共施設の問題点

in
博多

8月2日(水)

10:00~12:30

配分重視の予讃から 成果重視の決算へ

- ・公会計改革(企業会計の適用)のインパクト
- ・「運営」から「経営」へ
- ・フルコストで成果を審議する

14:00~16:30

行財政改革の 新段階

- ・「行革」を改革する
- ・コスト分析による業務改善
- ・「働かない」公務員を動かす

8月3日(木)

10:00~12:30

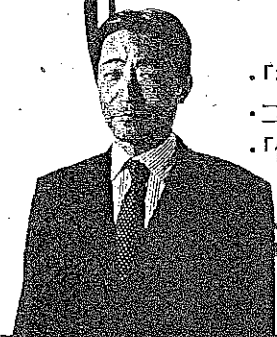
公共施設 マネジメント1

- ・財政問題としての公共施設マネジメント
- ・「計画」を策定してもすまない実践
- ・公会計改革との連動が成功への道

14:00~16:30

公共施設 マネジメント2

- ・利用されていない(?)実態
- ・縦割りの発想を越える企画力
- ・施設所有から施設活用への転換



講師

みなみ まなぶ
南 学

東洋大学経済学研究科公民連携専攻客員教授、三重県政策アドバイザー(行財政改革専門委員会委員)、さいたま市公共施設再配置検討委員会委員、鎌倉市公共施設再編計画策定委員会委員、習志野市新庁舎建設基本構想策定市民委員会委員長、高浜市公共施設マネジメント委員会委員長、横須賀市公共施設再配置検討委員会委員長、所沢市総合計画審議会会長、八千代市公共施設検討委員会委員、ふじみ野市行政改革推進委員会委員長

【研究分野】自治体政策・マネジメント、高等教育
東京大学卒業後、横浜市役所に入職。環境事業部、経済局、総務局、市立大学事務局、市長室、企画局を歴任。2000年から静岡文化芸術大学助教授、2002年から横浜市参事、2004年から神田外語大学教授、2005年から横浜市立大学理事兼務、2011年から神奈川大学人間科学部特任教授を経て、現職。自治体行政サービスのABC分析で先駆的な研究を公表。自治体政策・マネジメント分野での著書、論文執筆、講演多数。著書に「自治体アウトソーシングの事業者評価」「行政経営革命「自治体ABC」によるコスト把握」等。論文・報告書に「公共施設マネジメント」(「地方財務」連載中)等。

お申込みは FAX または メール にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

8月2日(水)

8月3日(木)

10:00
?
12:30

配分重視の予讃から
成果重視の決算へ

公共施設マネジメント1

14:00
?
15:30

行財政改革の新段階

公共施設マネジメント2

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() - () - ()	FAX番号	() - () - ()
E-mail@.....		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他()		

**開催
場所**

リファレンス 駅東ビル

[4講座同場所] 〒812-0013 福岡市
博多区博多駅東1丁目16-14

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

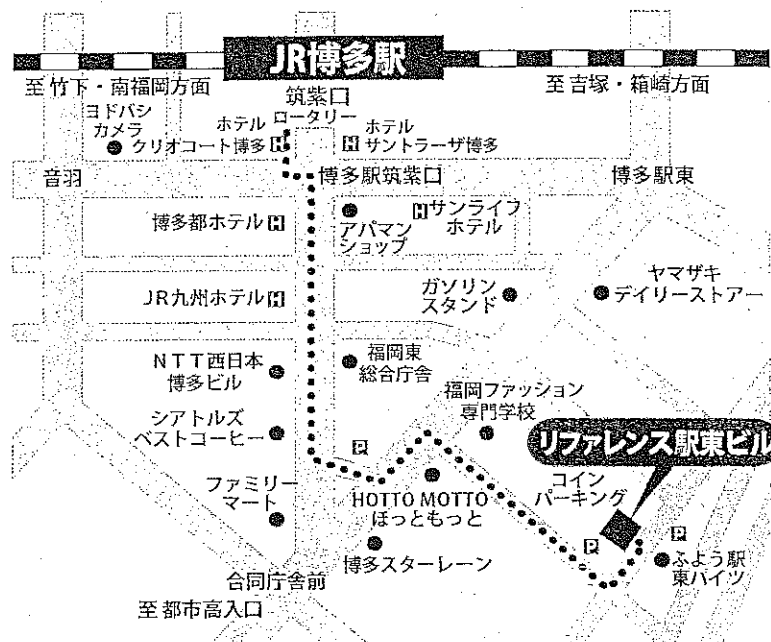
地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、
お弁当「HOTO MOTTO」角を右折。
左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いないようによくご注意ください。

平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 仁友会

伝票番号 9

代表者 高島	経理責任者 田中	支出年月日 H29年7月10日	区分 資料作成費・資料購入費・研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・広報広聴費・その他
支払先 (株)地方議会総合研究所		支払金額 30,864	
摘要(品名)		数量	単価
8月9日 北川議員、井手畑議員 1講座 受講料		2	15,000
振込手数料		1	864

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

【 領収書等添付欄 】

電信扱

振込金(兼手数料)受取書

預金払戻請求書
による振込(兼手数料)受取書

ご依頼日 和暦 29年 7月 10日

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	支店
	みかほ	0	麹町	
お受取目	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	右詰でご記入ください	金額
	該当に○を ご記入ください	口座番号	1314699	十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 30,000 円
お取人名	フリガナ、カタカナで記入。濁点(゜)半濁点(゜)も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。		
	カノチホウキカイソウコ ウケニキユウジ	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合組戻・訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。		
お取人	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分	現金 振替 後納 その他	Cご依頼人番号
	地方議会総合研究所 様 ご連絡先電話 103 16912-1930	0		
ご依頼人	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前前に数字を入れる時記入)	手数料	864円	公金振込の場合
	フリガナ、カタカナで記入。濁点(゜)半濁点(゜)も一字です。			
お依頼人	フリガナ、カタカナで記入。濁点(゜)半濁点(゜)も一字です。	・手数料には消費税が含まれています。 ・手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。		
	カイキタカフイテハ	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。		
おとこ	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	株式会社 広島銀行 出納印 29.7.10 印 10円 数字が 印 10円未満非課税		
	呉市議会 仁友会 北川 井手畑 様 呉市中央 4-1-6 ご連絡先電話 (0822) 25-3040	株式会社 広島銀行 出納印 29.7.10 印 10円 数字が 印 10円未満非課税 呉市役所(振込受付書) 振込請求書 非課税		

領収証

No. _____

平成29年8月9日

仁友会 北川一清 様

金額

¥15,000

但 8月9日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

内	
消費税等	
現金	

〒152-0032

東京都目黒区平町1-9-15

株式会社 地方議会総合研究

収入印紙

領収証

No. _____

平成29年8月9日

仁友会 井手畑隆政 様

金額

¥15,000

但 8月9日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

内	
消費税等	
現金	

〒152-0032

東京都目黒区平町1-9-15

株式会社 地方議会総合研究

収入印紙

議員・職員のための



講師 廣瀬 和彦

【(株)地方議会総合研究所代表取締役・明治大学政治経済学部講師】

明治大学法学部客員・元全国市議会連合会法制講師、明治大学政治経済学部講師、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q&A議会運営ハンドブック」100条目や「パワハラ」「セクハラ」のハンドブックがすべてぎょうせいなど多数。

効果的な予算・決算審議と 政治倫理を考える

in 京都・東京

効果的な予算・ ● 決算審議を考える

8/8 (火) 10:00~12:30 in 京都

8/9 (水) 10:00~12:30 in 東京

1. 予算の種類と内容
2. 予算提出時期と提出資料
3. 予算の審議手法
4. 予算編成過程への関与の是非
- 5. 予算委員会と正副議長の取扱い
6. 予算に対する修正
7. 補正予算の修正留意点
8. 予算に対する修正以外の意思手法
(組替え動議・附帯決議・執行留保)
9. 決算の意義と役割
10. 平成29年地方自治法改正予定の
決算及び監査委員規定
11. 決算提出時期及び決算認定の留意点
12. 監査委員の決算に対する質問・
質疑の是非

議員が守るべき 政治倫理とは

8/8 (火) 14:00~17:00 in 京都

8/9 (水) 14:00~17:00 in 東京

1. 政治倫理とは
2. なぜ政治倫理が必要か
3. 政治倫理の基準を考える
4. 政治倫理・資産公開条例の
必要性とその解釈
5. 兼業禁止と2親等請負の規制
6. 兼職禁止とは
7. パワハラ・セクハラ等に対する対応
8. 最近の政治倫理違反の事例
9. 議員辞職勧告決議等の
対応とその問題点

お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

<http://www.gikaisoken.jp>

FAX 申込書 ➡ 03-3941-9585

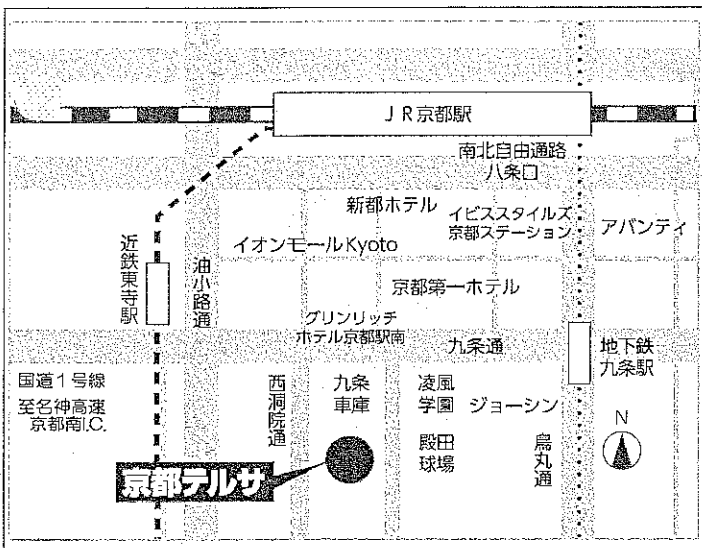
参加されるセミナーのチェックボックスに
 をお願いいたします。

フリガナ	
お名前	
貴議会名	
領収書 お宛名	
ご住所	(〒 -)
TEL	() -
FAX	() -
E-mail	@

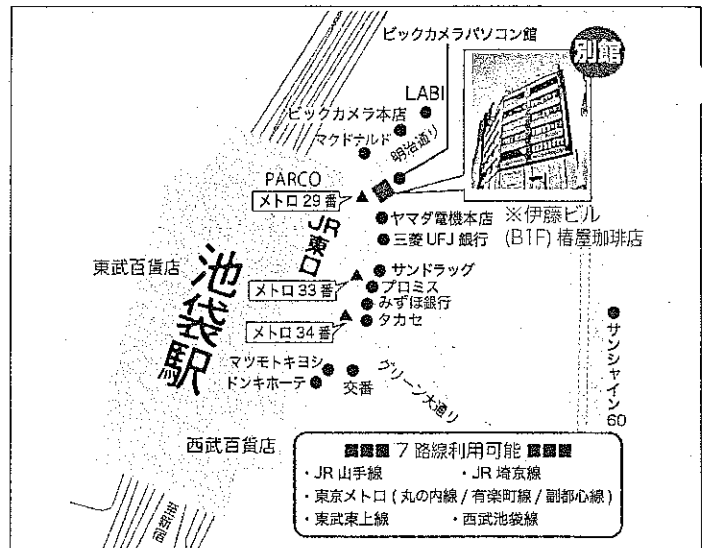
- 8月8日(水)10:00~12:30 in京都
効果的な予算・決算審議を考える
- 8月8日(水)14:00~17:00 in京都
議員が守るべき政治倫理とは
- 8月9日(木)10:00~12:30 in東京
効果的な予算・決算審議を考える
- 8月9日(木)14:00~17:00 in東京
議員が守るべき政治倫理とは

受講料 各講座 15,000円(税込)
2講座受講 25,000円(税込)
(連続した講座に限る)

受講料は受講確認書到着後、事前にお振込をお願いいたします。★キャンセルは7日前までにメール又はFAXにてご連絡下さい。
お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたはFAXにてご送付させていただきます。受講確認書をご覧いただき、
事前に口座にお振込をお願いいたします。※ホームページでのお申込の方がスムーズにご対応できます。



■京都会場 京都テルサ東館2階「研修室」
地下鉄九条駅4番出口より西へ 徒歩約5分
近鉄東寺駅より東へ 徒歩約5分
JR京都駅(八条口西口)より南へ 徒歩約15分



■東京会場 アットビジネスセンター池袋駅前別館803号室
JR山手線、埼京線、東武東上線、西武池袋線
地下鉄丸の内線/有楽町線/副都心線
池袋駅東口地下鉄29番出口 徒歩10秒

お問い合わせ・事務局

平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 仁友会

伝票番号 10

代表者 片岡	経理責任者 田中	支出年月日 H29年7月12日	区分 資料作成費・資料購入費・研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・広報広聴費・その他
支払先 NPO法人 建設政策研究所 関西支所		支払金額 25,648	
摘要(品名)		数量	単価
8月3日~4日 片岡議員、研修受講料		1	25,000
振込手数料		1	648

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

電信扱

振込金(兼手数料)受取書

二 依頼日 年 月 日
和暦 29 7 12

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)
	三井住友	〇	天満橋支店
預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	金額
	〇	1556745	25,000 円
お取手	フリガナ!カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。	
	ケニセツセイサククニヤコウ	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合経戻・訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。	
	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分 現金 振替 後納 その他 <input checked="" type="checkbox"/> 〇	
え	建設政策研究所 関西支所様 ご連絡先電話 06 16941-6058	C M F 番号 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
ご依頼人	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前の前に数字を入れる時記入)	手数料 648 円	
	フリガナ!カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	公金振込の場合 <input type="checkbox"/>	
	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	・手数料には消費税が含まれています。 ・手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。 毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。	
え	呉市議会 仁友会 片岡慶行様	株式会社 広島銀行 出納 29.7.12 (兼)金受取書 (兼)金・小切手 印紙200円 振込金+手数料が 5万円未満非課税 (振込受付書) (払戻請求書) 非課税	
おとこ	呉市中央 4-1-6 ご連絡先電話 (083) 125-3240	店	

第16回

地方議会議員研修会

人口減少をふまえて 地域の将来像を考える

1日目

全体会 13時～17時

記念講演

「人口減少」と地域づくり ～現場から学ぶ～



岡田 知弘

京都大学大学院
経済学研究科 教授

特別講演

逆境から未来を拓く、 あば村宣言と「小さな拠点」づくり



皆木 憲吾

あば村運営協議会 事務局長

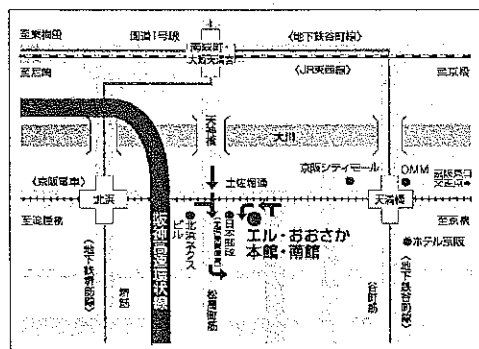
日時

2017年

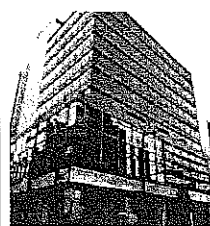
8月3日(木)～4日(金)

会場

エル・おおさか (大阪府立労働センター)



大阪府中央区北浜東3-14
TEL 06-6942-0001
FAX 06-6942-1933



2日目

選科 9時20分～15時

選科A

人口減少時代の都市のかたちを考える ～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に



- 講義1 「人口減少社会における居住と居住地のあり方」
- 講義2 「日本と世界のコンパクトシティとシュリンクシティ(縮小都市)」
- 講義3 「空き家をめぐる各地の取り組みと教訓～人口減少社会での可能性の視点で」

海道 清信

名城大学都市情報学部 教授

選科B

農村として「地方創生」にどう向き合うか ～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～



- 講義1 「「地方創生」政策の異」
- 講義2 「農村の直面する課題～農村政策の展開とその限界」
- 講義3 「農村の未来に向けていま私たちができること」

坂本 誠

NPO法人 ローカル・グランドデザイン 理事

選科C

人口減少と 地域・公共施設の展望



- 講義1 「政府が進める国土と地域の再編、全体像をとらえる」
- 講義2 「公共施設等総合管理計画の読み方と公共施設のあり方」
- 講義3 「立地適正化の狙いとコンパクトシティのあり方」

中山 徹

奈良女子大学 教授

主催：NPO 法人 建設政策研究所 関西支所
〒540-0035 大阪府中央区釣鐘町1丁目1-1 AKレジデンス501号

TEL：06-6941-6058 FAX：06-6941-6115
E-mail：nre28145@nifty.com

8月3日(木) 13時～17時

8月4日(金) 9時20分～15時

記念講演 「人口減少」と地域づくり～現場から学ぶ～

京都大学大学院経済学研究科
教授 岡田 知弘氏

「自治体消滅」レポートが発表されて以来、「人口減少」問題が国と地方自治体の地方創生総合戦略の中心に据えられています。そして「選択と集中」「コンパクトシティ」「公共施設の再編統合」が一斉に推進されています。けれども、すべての自治体が人口を減らしているわけではありません。小規模自治体でも人口を増やしているところがあります。地域ごとに人口増減の要因は異なります。自治体の第一の使命である住民の福祉の向上を図るために、この問題にどのように向き合うべきかを、過疎高齢化先進地の地域づくりの事例をもとに考えます。

特別講演 逆境から未来を拓く、あば村宣言と「小さな拠点」づくり

あば村運営協議会
事務局長 皆木 憲吾氏

“この度、私たちはここに「あば村」を宣言いたします。自治体としての村はなくなったけど、新しい自治のかたちとして、心のふるさととして「あば村」はあり続けます。…”
合併から10年を迎えた平成27年2月14日、地区の中心部にある阿波公民館には地区人口の約2割、110名の参加者が集まり、高らかに「あば村宣言」が宣言されました。平成の大合併により100年以上続いた『村』が無くなり、急速に過疎・高齢化が進む中、行政と協働しながら地域再生に取り組む岡山県津山市阿波地区の取り組みを紹介します。

- 1日目は、記念講演を13:10～14:50、特別講演を15:10～16:50の時間割で行います。
- 2日目の選科A～Cは同時間・並行開催です。
講義1：9:20～10:40、講義2：11:00～12:20、
講義3：13:20～14:50の時間割で行います。

選科A 人口減少時代の都市のかたちを考える
～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に

名城大学都市情報学部
教授 海道 清信氏

人口減少社会の都市はどのような理念で計画、運営していくべきか。近年、人口減少時代を明確に意識した都市政策が出てきた。都市空間をよりコンパクトにするための立地適正化計画の策定（都市再生特別措置法）、管理不全の空き家を特定空き家として対処すること（空き家対策特別措置法）や、地域構造を「コンパクト+ネットワーク」にする考え方が強調されている国土形成計画など。本講義では、世界の取り組みも参考にしながら、人口減少社会での都市や居住地のあり方を、マイナスをゼロにするのではなく、これからの豊かな都市や地域の可能性として考えたい。

選科B 農村として「地方創生」にどう向き合うか
～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～

NPO法人 ローカル・グランドデザイン
理事 坂本 誠氏

「地方創生」の名の下にいま起こりつつあることは、わが国全体で縮小しつつある“人口”というパイを自治体どうして奪い合う不幸な自治体間競争です。不幸な自治体間競争から脱却して、住民1人ひとりがこころ豊かに暮らしを営み、地域への愛着と誇りを育みあえる地域社会をどうつくり直すのか？ そのために自治体や議会が果たすべき役割とはなにか？ さらに、地域を支える新たな人材として若者たちを迎え入れるために必要な姿勢や方策とはなにか？ 本講義では、農村の直面する課題とその要因を解き明かしながら、農村の未来に向けて私たちにできることを検討します。

選科C 人口減少と地域・公共施設の展望

奈良女子大学
教授 中山 徹氏

人口減少との関係で政府は国土と地域を大きく再編しようとしています。まずその全体像をつかみます。その上で、公共施設とまちのあり方を考えます。前者で重要なのは公共施設等総合管理計画です。全ての自治体が公共施設等総合管理計画を策定していますが、それをどのように評価すべきかを見ます。そして人口が減少する時代、公共施設をどのように整備・運営すべきかを考えます。後者で重要なのは立地適正化です。すでに300以上の自治体が立地適正化に取り組んでいますが、まずその傾向・内容を見、その上で人口減少の中でどのようなまちづくりを進めるべきかを考えます。

参加の申し込み		右の申込書に必要事項を記入の上、ファックス又はメールでお申し込みください。参加費は、下記の送金先までお願い致します。
定員	150名（2日間通し参加のみ） ※ご送金いただいた順にお席を確保し、領収書・参加案内をお送り致します。	
参加費	25,000円 ※キャンセル料：7月24日以降、10,000円を申し受けます。	
備考	お泊まりはご自身でお手配ください。2日目の昼食（弁当）を希望される方は、参加申込受付後に別途受付いたします。	
申込先	NPO法人 建設政策研究所 関西支所 議員研修会係 〒540-0035 大阪市中央区錦満町1丁目1-1 AKレジデンス501号室 FAX: 06-6941-6115 TEL: 06-6941-6058 E-mail: nre28145@nifty.com	
送金先	①	銀行名：ゆうちょ銀行 郵便振替 記号・番号：00950-0-117703 加入者名：建設政策研究所 関西支所
	②	銀行名：三井住友銀行 天満橋支店 銀行コード：0009 店番：131 普通：1556745 口座名義：建設政策研究所 関西支所

申込書		※必ず2日目の希望選科を○で囲んでください。	
2日目 希望選科	A	人口減少時代の都市のかたちを考える	
	B	農村として「地方創生」にどう向き合うか	
	C	人口減少と地域・公共施設の展望	
氏名		男・女	
領収書宛名			
領収書送付先		〒	
電話	FAX		
所属等	都・道 府・県	市・区 町・村	現在（ ）期目

様式 4

平成29年度 政務活動費支払証明書

会派名:仁友会

整理番号 13

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分	研修会議費・活動旅費
片岡	田中	平成29年7月27日	支払金額	29,120円

(出張者)井手畑議員

(出張先)福岡市

(日 程)8月3日(木)

(用務内容)地方議員研究会(公共施設マネジメント)

(明 細) ※一人当たりの金額

内 訳	金 額	算 出 基 礎
鉄道運賃	10,800 円	5,400円×2(呉～博多)
グリーン料金	8,220 円	4,110円×2(広島～博多)
特急料金	7,100 円	(4,070円-520円)×2(広島～博多)
急行料金	円	
車・船賃	円	
航空賃	円	
交通費 計	26,120 円	
日 当	3,000 円	3,000円×1日
宿泊料	円	
参加費	円	
合 計	29,120 円	

上記のとおり、支払ったことを証明します。

平成29年 7 月 27 日

会派の名称 仁友会

代表者の氏名

片岡 積行

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、スケジュール等も同じ懸念な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

決算議会
直前

公共施設マネジメントのトップランナーが語る

2日でわかる 公共施設の問題点

in
博多

8月2日(水)

10:00~12:30

配分重視の予讃から 成果重視の決算へ

- ・公会計改革(企業会計の適用)のインパクト
- ・「運営」から「経営」へ
- ・フルコストで成果を審議する

14:00~16:30

行財政改革の 新段階

- ・「行革」を改革する
- ・コスト分析による業務改善
- ・「働かない」公務員を動かす

8月3日(木)

10:00~12:30

公共施設 マネジメント1

- ・財政問題としての公共施設マネジメント
- ・「計画」を策定してもすすまない実践
- ・公会計改革との連動が成功への道

14:00~16:30

公共施設 マネジメント2

- ・利用されていない(?)実態
- ・縦割りの発想を越える企画力
- ・施設所有から施設活用への転換



講師

みなみ まなぶ
南 学

東洋大学経済学研究科公民連携専攻客員教授、三重県政策アドバイザー(行財政改革専門委員会委員)、さいたま市公共施設再配置検討委員会委員、鎌倉市公共施設再編計画策定委員会委員、習志野市新庁舎建設基本構想策定市民委員会委員長、高浜市公共施設マネジメント委員会委員長、横須賀市公共施設再配置検討委員会委員長、所沢市総合計画審議会会長、八千代市公共施設検討委員会委員、ふじみ野市行政改革推進委員会委員長

【研究分野】自治体政策・マネジメント、高等教育
東京大学卒業後、横浜市役所に入職。環境事業部、経済局、総務局、市立大学事務局、市長室、企画局を歴任。2000年から静岡文化芸術大学助教授、2002年から横浜市参与、2004年から神田外語大学教授、2005年から横浜市立大学理事兼務、2011年から神奈川大学人間科学部特任教授を経て、現職。自治体行政サービスのABC分析で先駆的な研究を公表。自治体政策・マネジメント分野での著書、論文執筆、講演多数。著書に「自治体アウトソーシングの事業者評価」「行政経営革命「自治体ABC」によるコスト把握」等。論文・報告書に「公共施設マネジメント」(『地方財務』連載中)等。

お申込みは **FAX** または **メール** にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

8月2日(水)

8月3日(木)

10:00
~
12:30

配分重視の予讃から
成果重視の決算へ

公共施設 マネジメント1

14:00
~
16:30

行財政改革の新段階

公共施設 マネジメント2

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他()		

開催
場所

リファレンス 駅東ビル

[4講座同場所] 〒812-0013 福岡市
博多区博多駅東1丁目16-14

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

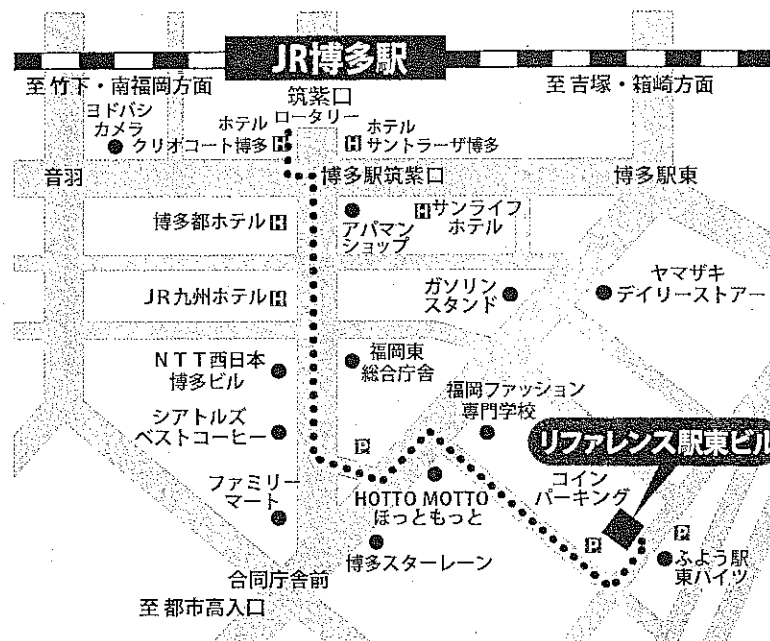
地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分
博多スターレーン方面へ向かい、
お弁当「HOT TO MOTTO」角を右折。
左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)



地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

平成29年度 政務活動費支払証明書

会派名:仁友会

整理番号 19

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分	研修会議費・活動旅費
		平成29年7月27日	支払金額	49,500

(出張者)片岡 慶行

(出張先)大阪市

(日 程)平成29年8月3日~平成29年8月4日

(用務内容)第16回地方議会議員研修会「人口減少をふまえて地域の将来像を考える」

(明 細) ※一人当たりの金額

内 訳	金 額	算 出 基 礎
鉄道運賃	11,880 円	呉~新大阪 (5,940円×2)
グリーン料金	8,220 円	広島~新大阪 (4,110円×2)
特急料金	8,600 円	広島~新大阪 (4,829-520円×2)
急行料金	円	
車・船賃	円	
航空賃	円	
交通費 計	28,700 円	
日 当	6,000 円	3,000円×2日
宿泊料	14,800 円	14,800円×1泊
参加費	円	
合 計	49,500 円	

上記のとおり、支払ったことを証明します。

平成29年7月27日

会派の名称 仁友会

代表者の氏名 片岡 慶行

人口減少をふまえて 地域の将来像を考える

1日目 全体会 13時～17時

「人口減少」と地域づくり
～現場から学ぶ～



岡田 知弘

京都大学大学院
経済学研究科 教授

逆境から未来を拓く、
あば村宣言と「小さな拠点」づくり

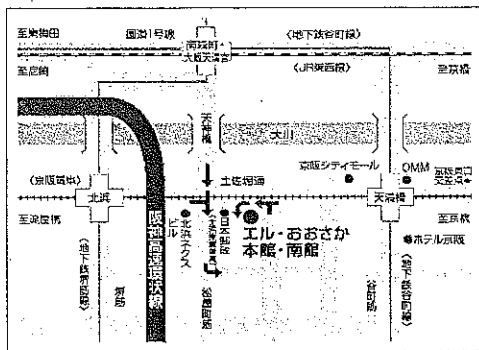


皆木 憲吾

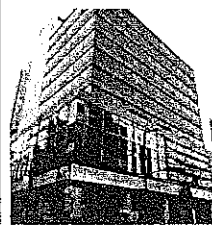
あば村運営協議会 事務局長

2017年
8月3日(木)～4日(金)

エル・おおさか (大阪府立労働センター)



大阪市中央区北浜東3-14
TEL 06-6942-0001
FAX 06-6942-1933



2日目 選科 9時20分～15時

人口減少時代の都市のかたちを考える
～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に～



- 講義1 「人口減少社会における居住と居住地のあり方」
- 講義2 「日本と世界のコンパクトシティとシュリンクシティ(縮小都市)」
- 講義3 「空き家をめぐる各地の取り組みと教訓～人口減少社会での可能性の視点で」

海道 清信

名城大学都市情報学部 教授

農村として「地方創生」にどう向き合うか
～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～

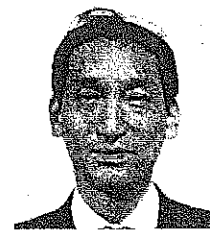


- 講義1 「『地方創生』政策の裏」
- 講義2 「農村の直面する課題～農村政策の展開とその限界」
- 講義3 「農村の未来に向けていま私たちができること」

坂本 誠

NPO法人 ローカル・グランドデザイン 理事

人口減少と
地域・公共施設の展望



- 講義1 「政府が進める国土と地域の再編、全体像をとらえる」
- 講義2 「公共施設等総合管理計画の読み方と公共施設のあり方」
- 講義3 「立地適正化の狙いとコンパクトシティのあり方」

中山 徹

奈良女子大学 教授

1日目 8月3日(木) 13時～17時

2日目 8月4日(金) 9時20分～15時

7/2 FAX 津 入金 済

記念講演 「人口減少」と地域づくり～現場から学ぶ～

京都大学大学院経済学研究科
教授 岡田 知弘氏

「自治体消滅」レポートが発表されて以来、「人口減少」問題が国と地方自治体の地方創生総合戦略の中心に据えられています。そして「選択と集中」「コンパクトシティ」「公共施設の再編統合」が一斉に推進されています。けれども、すべての自治体が人口を減らしているわけではありません。小規模自治体でも人口を増やしているところがあります。地域ごとに人口増減の要因は異なります。自治体の第一の使命である住民の福祉の向上を図るために、この問題にどのように向き合うべきかを、過疎高齢化先進地の地域づくりの事例をもとに考えます。

特別講演 逆境から未来を拓く、あば村宣言と「小さな拠点」づくり

あば村運営協議会
事務局長 皆木 憲吾氏

“この度、私たちはここに「あば村」を宣言いたします。自治体としての村はなくなったけど、新しい自治のかたちとして、心のふるさととして「あば村」はあり続けます。…”
合併から10年を迎えた平成27年2月14日、地区の中心部にある阿波公民館には地区人口の約2割、110名の参加者が集まり、高らかに「あば村宣言」が宣言されました。平成の大合併により100年以上続いた『村』が無くなり、急速に過疎・高齢化が進む中、行政と協働しながら地域再生に取り組む岡山県津山市阿波地区の取り組みを紹介します。

- 1日目は、記念講演を13:10～14:50、特別講演を15:10～16:50の時間割で行います。
- 2日目の選科A～Cは同時間・並行開催です。
- 講義1：9:20～10:40、講義2：11:00～12:20、講義3：13:20～14:50の時間割で行います。

選科A 人口減少時代の都市のかたちを考える

～空き家をめぐる政策と取り組みを中心に

名城大学都市情報学部
教授 海道 清信氏

人口減少社会の都市はどのような理念で計画、運営していくべきか。近年、人口減少時代を明確に意識した都市政策が出てきた。都市空間をよりコンパクトにするための立地適正化計画の策定（都市再生特別措置法）、管理不全の空き家を特定空き家として対処すること（空き家対策特別措置法）や、地域構造を「コンパクト+ネットワーク」にする考え方が強調されている国土形成計画など。本講義では、世界の取り組みも参考にしながら、人口減少社会での都市や居住地のあり方を、マイナスをゼロにするのではなく、これからの豊かな都市や地域の可能性として考えたい。

選科B 農村として「地方創生」にどう向き合うか～自治体としてとるべき姿勢と対応策を考える～

NPO法人 ローカル・グランドデザイン
理事 坂本 誠氏

「地方創生」の名の下にいま起こりつつあることは、わが国全体で縮小しつつある“人口”というパイを自治体どうして奪い合う不幸な自治体間競争です。不幸な自治体間競争から脱却して、住民1人ひとりがこころ豊かに暮らしを営み、地域への愛着と誇りを育みあえる地域社会をどうつくり直すのか？ そのために自治体や議会が果たすべき役割とはなにか？ さらに、地域を支える新たな人材として若者たちを迎え入れるために必要な姿勢や方策とはなにか？ 本講義では、農村の直面する課題とその要因を解き明かしながら、農村の未来に向けて私たちにできることを検討します。

選科C 人口減少と地域・公共施設の展望

奈良女子大学
教授 中山 徹氏

人口減少との関係で政府は国土と地域を大きく再編しようとしています。まずその全体像をつかみます。その上で、公共施設とまちのあり方を考えます。前者で重要なのは公共施設等総合管理計画です。全ての自治体が公共施設等総合管理計画を策定していますが、それをどのように評価すべきかを見ます。そして人口が減少する時代、公共施設をどのように整備・運営すべきかを考えます。後者で重要なのは立地適正化です。すでに300以上の自治体が立地適正化に取り組んでいますが、まずその傾向・内容を見まその上で人口減少の中でどのようなまちづくりを進めるべきかを考えます。

参加の申し込み		右の申込書に必要事項を記入の上、ファックス又はメールでお申し込みください。参加費は、下記の送金先までお願い致します。
定員	150名(2日間通し参加のみ)	※ご送金いただいた順にお席を確保し、領収書・参加案内をお送り致します。
参加費	25,000円	※キャンセル料：7月24日以降、10,000円を申し受けます。
備考	お泊まりはご自身でお手配ください。2日目の昼食(弁当)を希望される方は、参加申込受付後に別途受付いたします。	
申込先	NPO法人 建設政策研究所 関西支所 議員研修会係 〒540-0035 大阪市中央区釣鐘町1丁目1-1 AKレジデンス501号室 FAX: 06-6941-6115 TEL: 06-6941-6058 E-mail: nre28145@nifty.com	
送金先	①	銀行名：ゆうちょ銀行 郵便振替 記号・番号：00950-0-117703 加入者名：建設政策研究所 関西支所
	②	銀行名：三井住友銀行 天満橋支店 銀行コード：0009 店番：131 普通：1556745 口座名義：建設政策研究所 関西支所

申込書	※必ず2日目の希望選科を○で囲んでください。	
2日目希望選科	<input checked="" type="radio"/> (A) 人口減少時代の都市のかたちを考える <input type="radio"/> B 農村として「地方創生」にどう向き合うか <input type="radio"/> C 人口減少と地域・公共施設の展望	
氏名	片岡 慶行 (男) 女	
領収書宛名	仁友会 片岡 慶行	
領収書送付先	〒737-8501 吳市中央4-1-6	
電話	0823-25-2240 FAX 0823-24-7903	
所属等	広島 都・道 吳 (市) 区 町・村 現在 (4) 期目	

平成29年度 政務活動費支払証明書

会派名:仁友会

整理番号 15

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分	研修会議費・活動旅費
片岡	田中	平成29年8月1日	支払金額	141,760円

(出張者)北川議員, 井手畑議員

(出張先)東京都

(日 程)8月9日(水)~8月10日(木)

(用務内容)地方議員研究会(議員が守るべき政治倫理とは)

地方議員研究会(地域イノベーション成功の本質)

(明 細) ※一人当たりの金額

内 訳	金 額	算 出 基 礎
鉄道運賃	20,980 円	11,600円×0.9×2(呉~東京)
グリーン料金	15,300 円	7,650円×2(広島~東京)
特急料金	13,800 円	(7,420円-520円)×2(広島~東京)
急行料金	円	
車・船賃	円	
航空賃	円	
交通費 計	50,080 円	
日 当	6,000 円	3,000円×2日
宿泊料	14,800 円	14,800円×1日
参加費	円	
合 計	70,880 円	

上記のとおり、支払ったことを証明します。

平成29年 8 月 1 日

会派の名称 仁友会

代表者の氏名

片岡 慶行

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとご相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いないようご注意ください。

マイナンバー制度の第一人者による 議員カアアップ講座

in 東京

8 / 9

水曜日

10:00~12:30

マイナンバー基礎

- ・マイナンバー制度の背景
- ・マイナンバー制度とは
- ・自治体におけるマイナンバー導入と業務・システムへの影響
- ・マイナンバーの適正な取扱いと安全管理措置
- ・医療保険者におけるマイナンバー導入
- ・情報漏えい問題と自治体強靱化対策

14:00~16:30

自治体議員としての マイナンバーの課題

- ・自治体におけるマイナンバーの独自利用
- ・マイナンバーカードの基礎と利活用
- ・マイナポータルの利活用
- ・医療・戸籍へのマイナンバー導入
- ・海外における番号活用とイノベーション
- ・マイナンバーの将来展望と課題

in 博多

8 / 17

木曜日

10:00~12:30

地域イノベーション成功の本質1

- ・地域活性化と地域情報化
- ・シリコンバレーの本質とエキイティ文化
- ・地域経済活性化5段階モデル
- ・ケーススタディから学ぶ成功の本質
- ・地域経済活性化に役立つIT活用

14:00~16:30

地域イノベーション成功の本質2

- ・第一次産業における地域イノベーション
- ・大学を中心とした地域イノベーション
- ・イノベーションを継続する地域
- ・地方活性化レストランの実践
- ・ソーシャルキャピタルとエキイティ文化

in 東京

8 / 10

木曜日

in 博多

8 / 18

金曜日

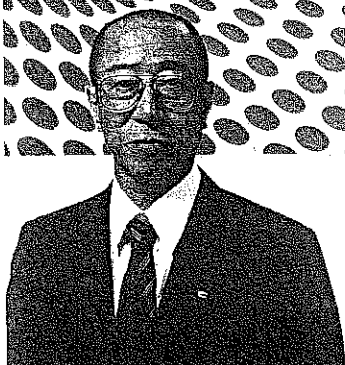
講師ご紹介

えなむ としひろ
榎並 利博

株式会社富士通総研
経済研究所 主席研究員

1981年 東京大学文学部卒業。1981年 富士通株式会社入社、自治体向け情報システムの開発作業に従事。1996年 株式会社富士通総研へ出向、電子政府・電子自治体、地域活性化分野を中心に研究活動を行う。住基ネットの時代より番号制度の研究に携わり、各種団体活動を通じてマイナンバー制度の実現へ取り組む。また、地域活性化においては、事例研究とともに地方活性化レストランの実践活動も行う。

『自治体のIT革命』、『社会変革する地域市民』、『地域イノベーション成功の本質』、『共通番号(国民ID)のすべて』、『企業のためのマイナンバー取扱実務』、『医療とマイナンバー』など、電子政府・地域活性化関連およびマイナンバーに関する著書多数。



お申込みは  FAX または  メール にて

申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 東京

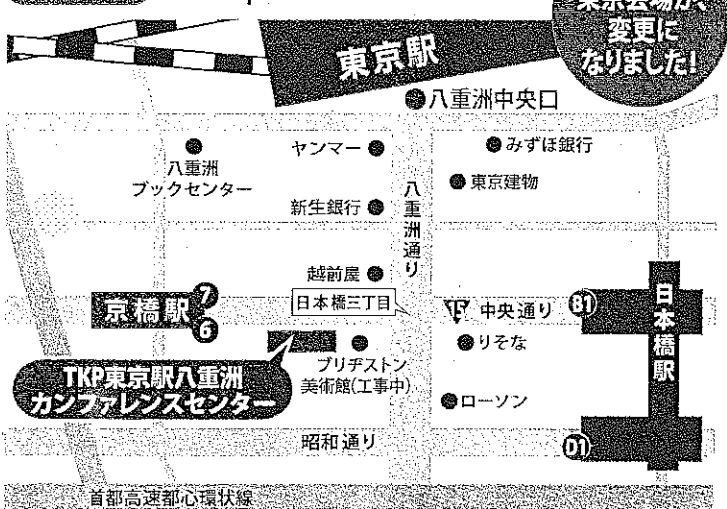
8月9日 (水曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	マイナンバー基礎
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	自治体議員としての マイナンバーの課題
8月10日 (木曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質1
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質2

in 博多

8月17日 (木曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	マイナンバー基礎
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	自治体議員としての マイナンバーの課題
8月18日 (金曜日)	10:00~ 12:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質1
	14:00~ 16:30	<input type="checkbox"/>	地域イノベーション成功の 本質2

名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() - () - ()	FAX番号	() - ()
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他()		

開催場所 in 東京 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
4講座 同場所 〒104-8388東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング



開催場所 in 博多 リファレンス駅東ビル
4講座 同場所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分 赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折、左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

受講料 1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問い合わせ 事務局
TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 仁友会

伝票番号

23

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分		
片野	田中	平成29年10月4日	資料作成費	資料購入費	研修会議費
			活動旅費	通信運搬費	消耗品費
			備品購入費	広報広聴費	その他
支払先				支 払 金 額	
社会保障フォーラム 代表 佐藤聖子				27,648	
摘 要 (品 名)			数 量	単 価	金 額
11月15日~16日 北川議員 研修受講費			1	27,000	27,000
振込手数料			1	648	648

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いします)。

【 領収書等添付欄 】


電信扱

振込金(兼手数料)受取書

ご依頼日 和暦 年 月 日
 29.10.4

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合は「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書
 による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)
	三菱東京UFJ	〇	神奈川
お受取目	普通 当座 貯蓄 その他	右詰でご記入ください	金額
	〇	0506395	27,000円
お取手	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	お願い	
	ニヤケイホニヨウ7オ-7カ 7アイヒヨウ7トウセ	金額・受取人は訂正いたしません。 ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合組戻・訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。	
お取手	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分	C M F 番号
	仁 社会保障フォーラム代表 佐藤聖子 様 ご連絡先電話 (03) 13053-0570	現金 振替 後納 その他 〇	店番 C M F 番号
ご依頼	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前前に数字を入れる時記入)	手数料	公金振込の場合
	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。 ケレニヤケイホニヨウ カイヤタカ7カス7	648円	<input type="checkbox"/>
ご依頼	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくお申し上げます。	
	呉市議会 仁友会 北川一清 様 呉市中央 4-1-6. ご連絡先電話 (0823) 125-3040	株式会社 広島銀行 店 	

領収証

呉市議会 仁友会 北川 一清 様

¥ 27,000 円

但

第14回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2017年 11月 15日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-

社会保障フォーラム事

第14回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新政策動向をつかむ / セミナー開催のご案内

子どもを生き育てやすい社会、すべての子どもたちが健やかに成長する社会、そして子どもたちの成長を温かく見守り、支えることができる社会の実現のために。

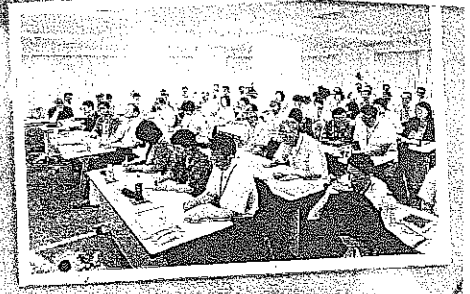
子ども時代は、生涯にわたっての人間形成の基礎が培われ、その後の人間としての生き方を大きく左右するとても重要な時期ではないでしょうか。

その人生の始まりで「共通のスタートライン」に立つという教育の平等が危うい状態にあると言われています。高度経済成長の時代が終わった現在は、雇用や家族の基盤もしっかりしていた時代とは異なり、いじめという命を脅かす深刻な問題も含め、子どもが暮らしていくうえで様々なリスクがあると言われています。親の所得格差が露骨に子どもの教育環境の格差につながり、所得が低い世帯の子どもが良い教育を受けられない形が固定化されたら、社会は活力を失ってしまいます。

日本は教育費の公的支出が対国内総生産（GDP）比で先進国の最低水準となっています。このような時代だからこそ、生活に密着した地方自治体に積極的に取り組んでいただきたいテーマとして、少子化対策としての子育て支援、児童虐待防止等を設定しました。

ほかにも、地方財政の課題や、健康経営、そして、蒲原基道厚生労働事務次官から厚生労働行政と地方自治体についてお話しいたします。政府の政策担当者や、専門家と一緒に活発な意見交換の場になれば幸いに存じます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



第13回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

- 尾形 裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
- 宮腰 奏子氏 厚生労働省 虐待防止対策推進室長
- 石川 治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事
- 吉田 学氏 厚生労働省 子ども家庭局局長
- 蒲原 基道氏 厚生労働省 厚生労働事務次官
- 田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授

講師名は講演日時予定順に掲載しています。プログラム内容の詳細は中面へ

日程 平成29年11月15日(水)、16日(木)

参加費 11月8日(水)までに 27,000円(消費税込み)をお振込みください。

会場 (株)社会保険研究所 〒101-8522 東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階(有明駅西口下車徒歩5分)

定員 60名
定員にかり次第
締切

<主催>

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F 社保研ティフォーレ内
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協賛>

(株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

11/15 (水) 1日目

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	講義1 「健康経営と地方自治体」 尾形 裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
14:00~14:30	討議 (30分間)
14:30~14:40	休憩 (10分間)
14:40~15:40	講義2 「児童虐待防止に地域はどう関わるか」 宮腰 奏子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長 / 石川 治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事
15:40~16:10	討議 (30分間)
16:10~16:20	休憩 (10分間)
16:20~17:20	講義3 「厚生労働省の少子化対策と子育て支援」 吉田 学氏 厚生労働省 子ども家庭局局長
17:20~17:50	討議 (30分間)
17:50~	情報交換会
18:50	終了

11/16 (木) 2日目

9:30~	受付開始
10:00~11:00	講義1 「厚生労働行政と地方自治体－地域包括ケアシステムと関連して」 蒲原 基道氏 厚生労働省 厚生労働事務次官
11:00~11:30	討議 (30分間)
11:30~12:30	昼休み (60分間)
12:30~13:30	講義2 「地方財政の課題－分配モデルからの転換」 田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授
13:30~14:00	討議 (30分間)
14:00~14:10	休憩 (10分間)
14:10~15:10	特別講演 社会保険研究所グループ 『社会保険旬報』、『年金時代』、(株)社会保険出版社、(株)フィスメック
15:10~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
15:15	終了

1日目
11/15(水)
講師一覧

● 尾形 裕也氏

兵庫県出身。東京大学工学部(都市工学科)、経済学部卒業。1978年厚生省に入省。年金局、OECD事務局、大臣官房、老人保健課、保険局、在ジュネーヴ国際機関日本政府代表部一等書記官を勤める。千葉市衛生局長、健康政策局看護職員確保対策官、国家公務員共済組合連合会病院部長等を経て、2001年より九州大学大学院医学研究医療経営・管理学講座教授。2013年より、九州大学名誉教授。同年より現職。

● 宮腰 奏子氏

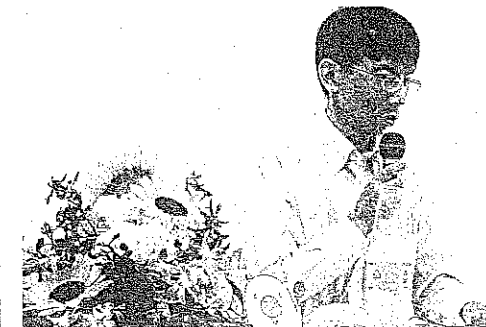
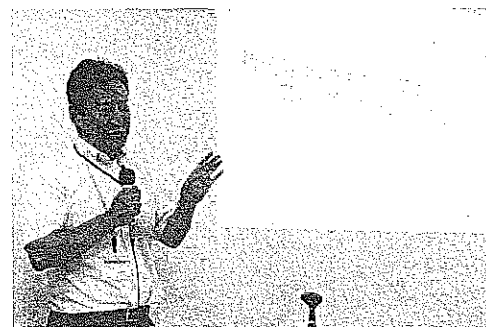
兵庫県出身。1999年労働省に入省。障害保健福祉部、雇用均等・児童家庭局家庭福祉課、健康局結核感染症課、和歌山県庁、老健局総務課を経て、2016年6月に老健局認知症施策推進室長。2017年7月より現職。

● 石川 治江氏

東京都出身。1987年に非営利の民間福祉団体ケア・センターやわらぎを設立。現在、特定非営利活動法人となった同団体代表理事、社会福祉法人にんじんの会理事長、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授ほか幅広く活躍。

● 吉田 学氏

愛知県出身。1984年厚生省に入省。保険局保険課長、内閣官房社会保障改革担当室参事官、保険局総務課長、内閣官房社会保障改革担当室審議官、大臣官房審議官(医療介護連携担当)、雇用均等・児童家庭局長を歴任し、2017年より現職。



2日目
11/16(木)
講師一覧

● 蒲原 基道氏

佐賀県出身。1982年厚生省に入省。大臣官房人事課、環境衛生局、年金局、健康政策局、援護局など。1992年外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官。その後、大臣官房、雇用均等・児童家庭局、労働基準局等。2004年文科省初等中等教育局幼児教育課長、2006年社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長など要職を歴任。大臣官房長、厚労省老健局長を経て2017年より現職。

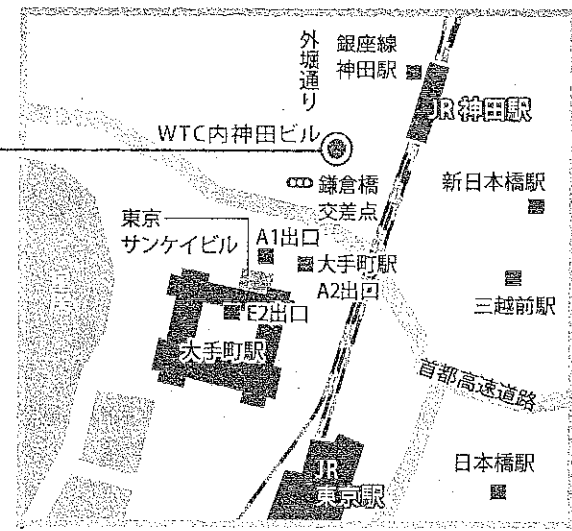
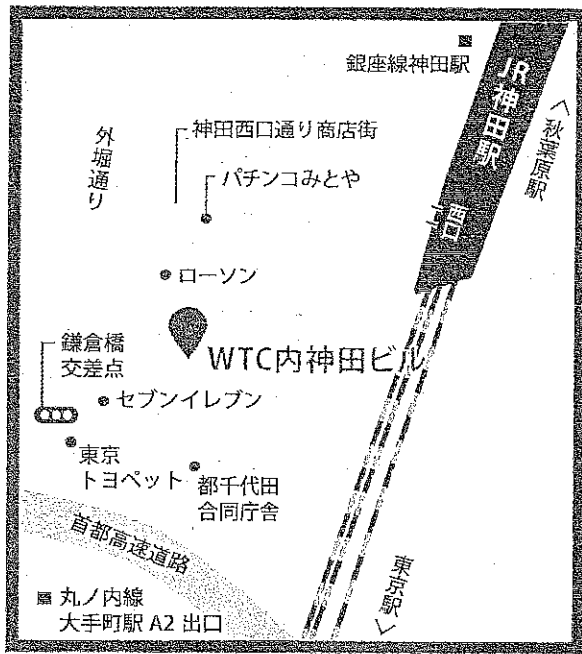
● 田中 秀明氏

東京都出身。東京工業大学工学部卒、同大学院修了。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス修士(社会保障政策)、政策研究大学院大学博士(政策研究)。1985年、大蔵省(現財務省)に入省し、予算・財政投融资・自由貿易交渉・中央省庁等改革などに携わる一方、国税庁、内閣官房、内閣府、外務省(在マレーシア日本大使館)、厚生省(現厚生労働省)などで勤務。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。

※ 昼食は各自でお取りください。

会場案内図



交通手段

JR線：神田駅西口 徒歩 5分 / 銀座線：神田駅 徒歩 6分
丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩 5分

JR神田駅からの行き方

神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。

東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC 内神田ビル
(株)社会保険研究所 7階
TEL：03-3252-7901(代) / FAX：03-3252-7971

後援

社会保険旬報 91

社会保険旬報 — 医療に関する全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・メールアドレスをご登録いただいた読者には、定期的に最新ニュースをお届けします。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は (株)社会保険研究所までご連絡ください。
TEL：03-3252-7901(代)

Web版スタート！
無料会員募集中です

Web 医療と介護

<https://info.shaho.co.jp/iryou/>

SINCE 1973

年金時代

<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>

第14回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属議会
ご住所	〒 □□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

*ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先

FAX 03-3527-1028 または

Email tirare@abelia.ocn.ne.jp でお申し込みください。

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合はFAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 神保町支店

【口座番号】(普) 0506395

お問い合わせ先

TEL 03-3253-0570 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ディテールのホームページからもお申し込みいただけます。 <http://tirare.jp/>

平成29年度 政務活動費支払証明書

会派名: 仁友会

整理番号 58

代表者	経理責任者	支出年月日	区 分	研修会議費・活動旅費
片岡	田中	平成29年11月8日	支払金額	70,880

(出張者) 北川 一清

(出張先) 東京都 千代田区

(日 程) 平成29年11月15日~平成29年11月16日

(用務内容) 第14回地方から考える「社会保障フォーラム」

(明 細) ※一人当たりの金額

内 訳	金 額	算 出 基 礎
鉄道運賃	20,980 円	呉~東京 (11,660円×0.9×2)
グリーン料金	15,300 円	広島~東京 (7,650円×2)
特急料金	13,800 円	広島~東京 ((7,420-520円) ×2)
急行料金	円	
車・船賃	円	
航空賃	円	
交通費 計	50,080 円	
日 当	6,000 円	3,000円×2日
宿泊料	14,800 円	14,800円×1泊
参加費	円	
合 計	70,880 円	

上記のとおり、支払ったことを証明します。

平成29年 11 月 8 日

会派の名称 仁友会

代表者の氏名

片岡 俊行

第14回 社会保障フォーラム

最新の政策動向 / セミナー開催のご案内

子どもを育てやすい社会、すべての子どもたちが健やかに成長する社会、そして子どもたちの成長を温かく見守り、支えることができる社会の実現のために。子ども時代は、生涯にわたっての人間形成の基礎が培われ、その後の人間としての生き方を大きく左右するとても重要な時期ではないでしょうか。

その人生の始まりで「共通のスタートライン」に立つという教育の平等が危うい状態にあると言われています。高度経済成長の時代が終わった現在は、雇用や家族の基盤も揺らぎつつある時代とは異なり、いじめという命を脅かす深刻な問題も含め、子どもが暮らしにくいという様々なリスクがあるとされています。親の所得格差が遺骨に子どもの教育環境の格差につながり、所得が低い世帯の子どもの教育を受けられない形が固定化されたら、社会は活力を失ってしまいます。

日本は教育費の公的支出が国内総生産（GDP）比で先進国の最低水準となっています。この様な時代だからこそ、生活に密着した地方自治体に積極的に取り組んでいただきたいテーマとして、少子化対策としての子育て支援、児童虐待防止等を設定しました。

ほかにも、地方財政の課題や、健康経営、そして、蒲原基造厚生労働事務次官から厚生労働行政と地方自治体についてお話しいただけます。政府の政策担当者や、専門家と一緒に活発な意見交換の場になれば幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 尾形 裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
- 宮腰 奏子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長
- 石川 治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事
- 吉田 孝氏 厚生労働省子ども家庭局長
- 蒲原 基造氏 厚生労働省厚生労働事務次官
- 田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授

講師名は前掲日時券面に掲載しています。プログラムの内容は中へ

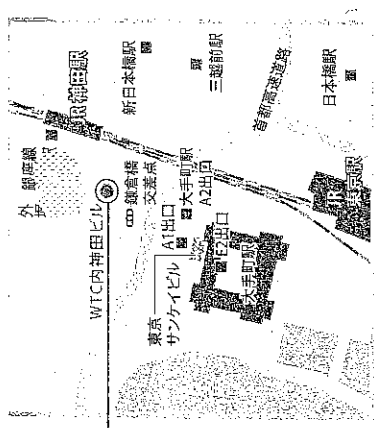
平成29年11月15日(水)、16日(木)

11月8日(水)までに27,000円(消費税込)まで申込みください。

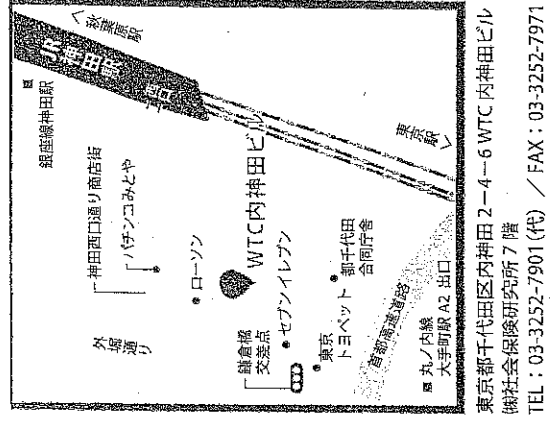
（株）社会保険研究所 〒101-8522 東京都千代田区千代田2-4-6 WTC内神田ビル7階（神田駅西口下車徒歩5分）

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区千代田5-3 明治ビル3F 社会保険研究所11階 TEL: 03-3252-7901 / FAX: 03-3252-7971

（株）社会保険研究所 / 株式会社出版 / 株式会社



会場案内
JR線：神田駅西口 徒歩5分 / 総武線：神田駅 徒歩6分
丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩5分
神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみとせ」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。



会場案内
東京都千代田区神田2-4-6 WTC 内神田ビル
（株）社会保険研究所7階
TEL: 03-3252-7901 (代) / FAX: 03-3252-7971

Web版スタート！
無料会員登録中です
Web 医療と介護
SINCE 1973
〒101-8522 東京都千代田区千代田2-4-6 WTC内神田ビル7階
https://info.shahco.jp/nyou/
https://info.shahco.jp/menkim/

後援
社会保険旬報 一医療に關わる全ての情報を提供
医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることが出来ます。
メールアドレスをご登録いただいた読者には、定期的に最新ニュースをお届けします。
見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は（株）社会保険研究所までご連絡ください。
TEL: 03-3252-7901 (代)

第14回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	フリガナ	所属学会
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

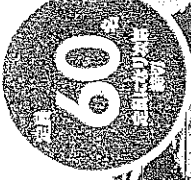
*ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様への案内、情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

申し込み先 FAX 03-3527-1028 または Email tirare@abelia.ocn.ne.jp

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール（アドレス記載のない場合はFAXにて）をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

お問い合わせ先 TEL 03-3253-0570 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 / 株式会社出版 / 株式会社 <http://tirare.jp/>



11/15 (水)

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	講演① 「健康経営と地方自治体」 尾形裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
14:00~14:30	討議 (30分間)
14:30~14:40	休憩 (10分間)
14:40~15:40	講演② 「児童虐待防止に地域はどう関わるか」 宮腹葵子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長 / 石川治江氏 ケア・センターやわらざり代表理事
15:40~16:10	討議 (30分間)
16:10~16:20	休憩 (10分間)
16:20~17:20	講演③ 「厚生労働省の少子化対策と子育て支援」 吉田学氏 厚生労働省子ども家庭局長
17:20~17:50	討議 (30分間)
17:50~	情報交換会
18:50	終了

11/16 (木)

9:30~	受付開始
10:00~11:00	講演④ 「厚生労働行政と地方自治体－地域包括ケアシステムと関連して」 蒲原基道氏 厚生労働省 厚生労働事務次官
11:00~11:30	討議 (30分間)
11:30~12:30	昼休み (60分間)
12:30~13:30	講演⑤ 「地方財政の課題－分配モデルからの転換」 田中秀明氏 明治大学政策研究大学院教授
13:30~14:00	討議 (30分間)
14:00~14:10	休憩 (10分間)
14:10~15:10	講演⑥ 「社会保険研究グループ 『社会保険旬報』、『年金時代』、(株)社会保険出版社、(株)フェイスメック」
15:10~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
15:15	終了

1日目
11/15(水)
講師一覧

● 尾形 裕也氏

兵庫県出身。東京大学工学部(都市工学科)、経済学部卒業。1978年厚生省に入省。年金局、OECD事務局、大臣官房、老人保健課、保険局、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部一等書記官を勤める。千葉県衛生局長、健康政策局看護職員確保対策官、国家公務員共済組合連合会病院部長等を経て、2001年より九州大学大学院医学研究医療経営、管理学講座教授。2013年より、九州大学名誉教授。同年より現職。

● 宮腹 葵子氏

兵庫県出身。1999年労働省に入省。障害保健福祉部、雇用均等・児童家庭局長家庭福祉課、健康局結核感染症課、和歌山県庁、老健局総務課を経て、2016年6月に老健局認知症施策推進室長。2017年7月より現職。

● 石川 治江氏

東京都出身。1987年に非営利の民間福祉団体ケア・センターやわらざりを設立。現在、特定非営利活動法人となった同団体代表理事、社会福祉法人にんじんの会理事長、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授ほか幅広く活躍。

● 吉田 学氏

愛知県出身。1984年厚生省に入省。保険局保険課長、内閣官房社会保険改革担当室参事官、保険局総務課長、内閣官房社会保険改革担当室参事官、大臣官房参事官(医療介護連携担当)、雇用均等・児童家庭局長を歴任し、2017年より現職。

2日目
11/16(木)
講師一覧

● 蒲原 基道氏

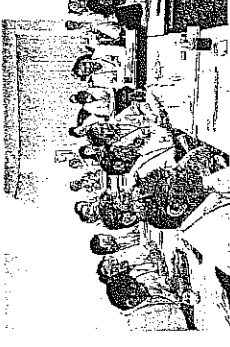
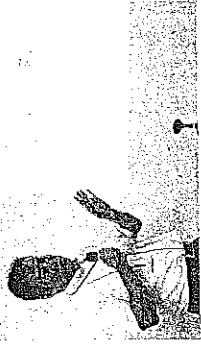
佐賀県出身。1982年厚生省に入省。大臣官房人事課、環境衛生局、年金局、健康政策局、課長局など。1992年外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官。その後、大臣官房、雇用均等・児童家庭局、労働基準局等。2004年文科省初等中等教育局幼児教育課長、2006年社会、援護局障害保健福祉部障害福祉課長など要職を歴任。大臣官房長、厚生省老健局長を経て2017年より現職。

● 田中 秀明氏

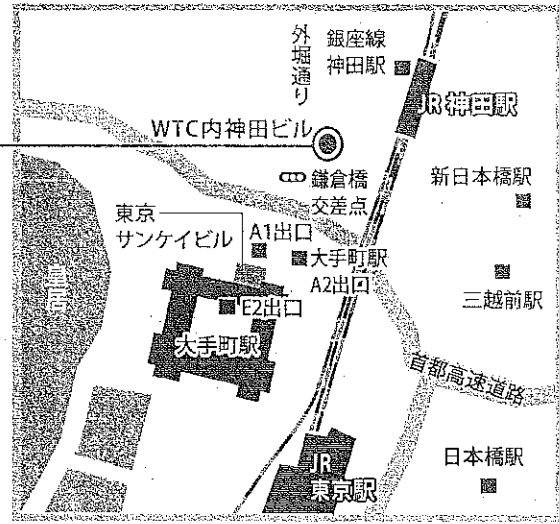
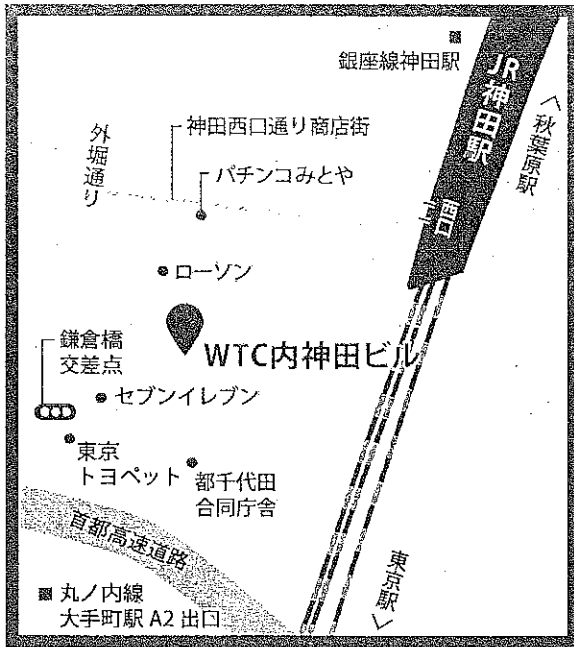
東京都出身。東京工業大学工学部卒、同大学院修了。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス修士(社会保障政策)、政経研究大学院大学博士(政策研究)。1985年大蔵省(理財務省)に入省し、予算・財政投融資、自由貿易交渉、中央省庁等改革などに携わる一方、国税庁、内閣官房、内閣府、外務省(在マレーシア日本大使館)、厚生省(厚生労働省)などで勤務。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。

※ 席方は各自でお取りください。



会場案内図



交通手段

JR線：神田駅西口 徒歩5分 / 銀座線：神田駅 徒歩6分
丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩5分

JR神田駅からの行き方

神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみとや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。

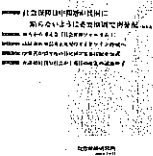
東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC 内神田ビル
(株)社会保険研究所 7階
TEL：03-3252-7901(代) / FAX：03-3252-7971

後援

社会保険旬報 9.7

社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

Web版スタート！
無料会員募集中です



- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・メールアドレスをご登録いただいた読者には、定期的に最新ニュースをお届けします。

Web 医療と介護
<https://info.shaho.co.jp/iryuu/>

SINCE 1973

年金時代

<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は (株)社会保険研究所までご連絡ください。
TEL：03-3252-7901(代)

第14回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな きたがわ かがきよ 北川 一清	所属議会	呉市議会
ご住所	〒737-8501 広島県呉市中夫 4-1-6	電話番号	0823-25-3240
		FAX	0823-24-7903
		Eメールアドレス	gikaishyo@city.kure.lg.jp

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または
Email tirare@abelia.ocn.ne.jp でお申し込みください。

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合はFAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 神保町支店
【口座番号】(普) 0506395

お問い合わせ先 TEL 03-3253-0570 不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ティラーレのホームページからもお申し込みいただけます。 <http://tirare.jp/>

平成29年度 政務活動費支出伝票

会派名: 仁友会

伝票番号 82

代表者 片岡	経理責任者 田中	支出年月日 29年12月15日	区分 資料作成費・資料購入費・ 研修会議費 活動旅費・通信運搬費・消耗品費 備品購入費・広報広聴費・その他	
支払先 (社)地方議員研究会			支払金額 30,864	
摘要(品名)		数量	単価	金額
1月23日 北川議員 研修受講費		1	30,000	30,000
振込手数料		1	864	864

領収書等は、領収書等添付欄もしくは別紙に添付してください(重ならないようお願いいたします)。

【 領収書等添付欄 】 /

電信扱

振込金(兼手数料)受取書

ご依頼日 和暦 29年12月15日

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

9 預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お 受 取 人	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)
	楽天	〇	第二営業 支店
	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	金額
お な ま え	該当に○を ご記入ください	7520919	30,000円
フリガナ・カタカナで記入。濁点(・) 半濁点(゜) も一字です。	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合相戻 訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。		
漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分 現金 振替 後納 その他		
(社)地方議員研究会 様	C M F 番号		
ご連絡先電話 ()	手数料 864円		
お な ま え	公金振込の場合		
フリガナ・カタカナで記入。濁点(・) 半濁点(゜) も一字です。	手数料には消費税が含まれています。 手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。		
シ ャ ン エ ウ カ イ キ タ カ 7 カ	毎度ひろぎんをご利用いただきまして ありがとうございます。 今後ともよろしくお願ひ申し(印)続す。		
漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	29.12.15 印紙200円 【振込金受取書】 〈現金・小切手〉 印紙200円 手数料が 万円未満非課税		
仁友会 北川一清 様	株式会社 広島銀行 所(出)		
呉市中央 4-1-6	店		
ご連絡先電話 (0823) 25-3240	【振込受付書】 〈払戻請求書〉 非課税		

領 収 証

仁友会 様

30 年 1 月 23 日

★ ￥30,000

但 1/23

「東洋大学 根本祐二教授 特別講座 in東京」
2講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

北川一靖

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もごいますので、お間違いのないようくれぐれもご注意ください。



東洋大学 根本祐二教授 特別講座 in東京

全国の自治体では、公共施設等総合管理計画の策定が終了し、いよいよ個別施設計画の検討が始まりました。統廃合などの具体的な施設の在り方を決めるプロセスは容易なことではありませんが、子どもたちに安全なインフラと健全な財政を残してあげるためには、今逃げることは許されません。本研修は、難解な個別施設計画策定のための素案をシンプルに制作する手法をこのたび開発した東洋大学根本祐二教授を講師に迎えて、インフラ更新を機に、人口減少時代に持続可能な地域となるにはどうすれば良いかを考えます。本研修では、午前の理論編と午後の応用編をセットで受講いただくことを推奨します。

1月23日(火)

10:00~12:30

インフラ老朽化問題 【理論編】

- ・インフラ老朽化問題の本質と政策の転換
- ・個別施設計画標準モデル
～4階層マネジメントと5手法(ソフト化、集約化、共用化、多機能化、広域化)の組み合わせ～
- ・標準モデルの参考事例

14:00~16:30

インフラ老朽化問題 【応用編】

- ・標準モデルの復習
- ・個別施設計画標準シミュレーションの考え方
- ・地域内の拠点を決めるシミュレーションのルール
- ・シミュレーションの実演

ねもと ゆうじ
根本 祐二

1954年鹿児島生。東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。経済企画庁調査員、米国ブルッキングス研究所研究員、同行設備投資研究所主任研究員、大阪支店企画調査課長、首都圏企画室長、プロジェクトファイナンス部次長、地域企画部長を経て2006年より東洋大学経済学部教授に転籍。現在、同大学院経済学研究科公民連携専攻長兼PPP研究センター長を兼務。内閣府PFI推進委員、社会資本整備審議会専門委員ほか公職多数。著書に「朽ちるインフラ」、「豊かな地域はどこが違うのか」など。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

✉ メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

🖨 FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ☑️チェックください。

1月23日(火)



10:00~12:30

インフラ老朽化問題【理論編】



14:00~16:30

インフラ老朽化問題【応用編】

お名前	(フリガナ) オタガワ カズキヨ 北川 一清	貴議会名	呉市議会 (5期目)
電話番号	(0223) 25-3240	FAX番号	(0223) 24-7903
E-mail	gikaisyo @city.kure.lg.jp		
領収証宛名	ご本人様名・その他(仁友会)		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望)	

開催場所

TKP東京駅八重洲
カンファレンスセンター

[2講座同場所] 〒104-8388東京都中央区
京橋1-7-1戸田ビルディング

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

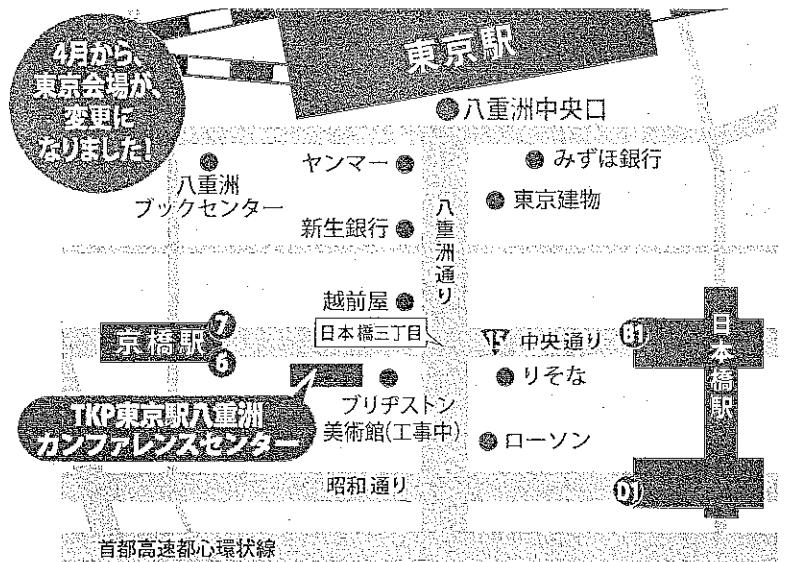
地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分

赤い“紳士服コナカ”の看板が目印

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ懸念な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。